

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位(時間)	科目責任者	
小児看護展開論	3年次 前期	必修	演習	1単位(15時間)	山口 貴子※	
授 業 概 要						
母子看護学総論、小児看護学援助論での学習内容をもとに、成長発達をふまえた子どもと家族への看護を学ぶ。ここでは、子どものアセスメントに必要な技術と様々な検査・処置を受ける子どもの成長発達に応じた看護について学ぶ。また、1型糖尿病の事例を通して成長・発達に応じた支援について理解する。						
到 達 目 標						
1. 子どものアセスメントに必要な技術について述べる。 2. 検査・処置を受ける子どもの成長発達に応じた看護について述べる。 3. 1型糖尿病の事例を通して、必要な看護、成長・発達に応じた支援方法について説明する。						
実務経験のある教員						
山口 貴子：看護師・養護教諭としての経験をふまえ、小児看護技術および小児看護過程を教授する。						
回	学 習 内 容				担当教員	
1-2	1. 子どものアセスメントに必要な技術 1) コミュニケーション 2) バイタルサイン 3) 身体計測				山口 貴子※	
3-4	2. 検査・処置を受ける子どもの看護 1) 子どもに多い検査や処置 与薬(内服・座薬)、輸液療法、採血、採尿(採尿パック) 呼吸症状の緩和(吸引・酸素吸入等) 骨髄穿刺、腰椎穿刺等 2) プレパレーション					
5	3. 1型糖尿病の子どもと家族の看護 1) 遊び・学習支援 2) メンタルケアの支援 3) 自立(セルフケア)への支援 血糖チェック・自己注射・捕食・運動等 4) 家庭や学校環境等の調整 5) 制度の活用及び多職種との連携					
6-8	4. 子どもの看護過程(1型糖尿病の事例)					
学 習 方 法						
講義 演習 グループワーク						
評 価 方 法						
科目修了試験 演習課題 等						
先 修 科 目						
なし						
教科書、参考書						
[教科書] 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔1〕 小児看護学概論 小児臨床看護総論 奈良間 美保 他 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 小児看護学〔2〕 小児臨床看護各論 奈良間 美保 他 医学書院 根拠と事故防止からみた 小児看護技術 浅野 みどり 編集 医学書院						